



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社バルカー
コード番号 7995 URL <https://www.valqua.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長COO (氏名) 本坊 吉博
問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 遠藤 浩志郎 TEL 03-5434-7372
定時株主総会開催予定日 2024年6月20日 配当支払開始予定日 2024年6月21日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月20日
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	61,744	△0.7	7,102	△20.0	7,399	△18.1	4,909	△27.2
2023年3月期	62,178	16.9	8,877	27.3	9,029	25.5	6,746	39.3

(注) 包括利益 2024年3月期 5,854百万円 (△29.7%) 2023年3月期 8,322百万円 (38.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	279.45	—	10.5	10.3	11.5
2023年3月期	381.56	—	15.9	14.0	14.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 207百万円 2023年3月期 32百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	74,487	48,731	64.7	2,742.82
2023年3月期	68,507	45,677	66.0	2,575.01

(参考) 自己資本 2024年3月期 48,216百万円 2023年3月期 45,194百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,758	△4,754	923	6,386
2023年3月期	4,402	△1,334	△3,404	8,191

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	60.00	—	90.00	150.00	2,643	39.3	6.2
2024年3月期	—	75.00	—	75.00	150.00	2,637	53.7	5.6
2025年3月期(予想)	—	75.00	—	75.00	150.00		52.7	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,500	1.2	6,500	△8.5	6,500	△12.2	5,000	1.9	284.62

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期	18,688,733株	2023年3月期	18,688,733株
2024年3月期	1,109,615株	2023年3月期	1,137,663株
2024年3月期	17,567,353株	2023年3月期	17,680,530株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	37,991	1.0	109	△69.5	3,288	△31.6	3,022	△40.6
2023年3月期	37,613	12.0	359	—	4,804	40.5	5,089	55.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	171.97	—
2023年3月期	287.76	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	52,225	31,790	60.9	1,807.83
2023年3月期	47,623	31,650	66.5	1,802.74

(参考) 自己資本 2024年3月期 31,790百万円 2023年3月期 31,650百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」に記載した事項と同様の理由により、前事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	16
受注の状況	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるグローバル経済は、新型コロナウイルス感染症からの回復が進んだものの、世界各地における軍事的な衝突や米中関係の悪化、主要国におけるインフレの進行等の影響もあり、やや伸び悩む結果となりました。一方、わが国経済は、個人消費は物価高の影響や将来への警戒感を反映して伸び悩み、当社グループが属する製造業においては、一部の生産動向が回復を示すなど明るさが見えつつあったものの、国内設備投資の回復に足踏みがみられたことに加え海外からの需要減少もあり、全体的には停滞感が漂うこととなりました。

このような事業環境下当社グループは、あらゆる状況変化への対応を速めるとともに、業務効率化を一段と進めるなど、収益確保と収益性改善に向けた施策を実施しました。

また、当期を最終年度とする中期経営計画“New Frontier 2023”（NF2023）で掲げた「成長を守る」という視点に立ち、将来に亘る「健全で持続的な成長」を実現するために、地政学リスクの増大に対応したサプライチェーンの見直し、半導体など成長市場に向けた製品競争力・供給能力の強化、DX（デジタルトランスフォーメーション）を柱とする攻守両面の企業改革等に取り組みました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高が617億4千4百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益が71億2百万円（同20.0%減）、経常利益が73億9千9百万円（同18.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益が49億9百万円（同27.2%減）となりました。

なお、第4四半期連結会計期間（3か月）における受注高は143億2千9百万円、当四半期末の受注残高は107億9千万円となりました。

●事業セグメント別の状況

当連結会計年度における事業セグメント別の業績は、次のとおりです。

・シール製品事業

シール製品事業は、機器市場向けが自動車生産の回復等により増加したものの、先端産業市場向けは半導体関連状況の変動を受けて減少し、371億6千百万円（前年同期比7.4%減）、セグメント利益は31億4千万円（同53.4%減）となりました。

・機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業は、販売価格の見直しの実施や、フッ素樹脂特殊タンク製品の先端産業市場とプラント市場向け拡大を反映し、売上高は215億8千万円（前年同期比14.0%増）、セグメント利益は39億9千6百万円（前年同期比78.7%増）となりました。

・シリコンウエハーリサイクル事業他

シリコンウエハーリサイクル事業他は、主力事業の需要は堅調に推移したものの、新規事業分野を含むH&S事業は開発費用が先行し、売上高は30億2百万円（前年同期比3.6%減）、セグメント損失は3千4百万円（前年同期はセグメント損失9千9百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債および純資産の概況

当連結会計年度末の資産につきましては、総資産が前連結会計年度末に比べ59億7千9百万円増加し、744億8千7百万円となりました。流動資産は438億1百万円となり、25億7千万円増加しました。この主な要因は、原材料及び貯蔵品の増加51億1千6百万円、商品及び製品の増加1億7千4百万円、現金及び預金の減少18億5百万円、売掛金の減少7億8千7百万円、未収入金の減少1億1千2百万円等によるものであります。有形固定資産は197億7千2百万円となり、18億8百万円増加しました。この主な要因は、建設仮勘定の増加13億1千4百万円、機械装置及び運搬具の増加2億9千6百万円、建物及び構築物の増加1億8千7百万円等によるものであります。無形固定資産は19億3千万円となり、5億5千2百万円増加しました。この主な要因は、無形固定資産のその他に含まれる借地権の増加3億9千7百万円、ソフトウェアの増加6千1百万円等によるものであります。投資その他の資産は89億8千3百万円となり、10億4千8百万円増加しました。この主な要因は、退職給付に係る資産8億3千6百万円、投資有価証券の増加1億8千8百万円等によるものであります。それらの結果、固定資産は306億8千6百万円となり、34億9百万円増加しました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ29億2千5百万円増加し、257億5千5百万円となりました。流動負債は165億6千万円となり、3千1百万円減少しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少9億1千1百万円、未払法人税等の減少6億4千3百万円、契約負債の減少3億9千8百万円、短期借入金の増加10億5百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加8億8千4百万円等によるものであります。

固定負債は91億9千5百万円となり、29億5千7百万円増加しました。この主な要因は、長期借入金の増加23億7千5百万円、繰延税金負債の増加5億2千7百万円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ30億5千4百万円増加し、487億3千1百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加20億1千万円、退職給付に係る調整累計額の増加4億9千7百万円、為替換算調整勘定の増加4億7千9百万円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ18億5百万円減少し、当連結会計年度末には63億8千6百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は、17億5千8百万円（前年同期比60.1%減）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益71億円、減価償却費26億1千2百万円、売上債権の減少7億9千5百万円、棚卸資産の増加51億7千2百万円、法人税等の支払額26億7千4百万円、仕入債務の減少7億2千5百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、47億5千4百万円（前年同期比256.3%増）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得・売却による純支出38億5千2百万円、無形固定資産の取得による支出9億5千8百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果収入となった資金は、9億2千3百万円（前年同期は34億4百万円の支出）となりました。

これは主に、長期借入金の純収入31億3千1百万円、短期借入金の純収入8億9千2百万円、配当金の支払額28億8千9百万円、リース債務の返済による支出1億9千1百万円等によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第120期 2020年3月期	第121期 2021年3月期	第122期 2022年3月期	第123期 2023年3月期	第124期 2024年3月期
自己資本比率（%）	69.3	67.7	66.0	66.0	64.7
時価ベースの自己資本比率（%）	64.0	71.4	78.1	88.3	121.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（倍）	0.6	0.9	1.0	1.3	5.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	71.6	66.3	84.3	39.5	9.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1） 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

（注2） 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3） キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

（注4） 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期に向けては、東アジア・ウクライナ・中東の情勢、エネルギー・原材料の価格、インフレの進行など世界全体の経済回復に向けた動きに影響を与え得る多くの不透明要素が存在しております。また、当社グループ周辺においては、世界的な設備投資の減速、半導体関連景況の本格的な回復の遅れ、人手不足と人件費の上昇などが懸念され得る状況となっております。

このような事業環境下において当社グループは、次期を開始年度とする3か年中期経営計画NF2026で掲げた基本方針、

《世界の分断が急激に進み

デジタル化によるビジネスモデルが激変する環境下において

「THE VALQUA WAY」のもとマルチ視点で

ステークホルダーの最高満足に向けて新たな価値創造に邁進しよう》

1. 激変する世界において本質を追求する目線の確立とそれに伴う人材育成
2. 地政学リスクの増大に対応した更なるサプライチェーンの改革と強靱化
3. デジタルイノベーション加速による新たなAI/ITソリューション事業のマネタイズ
4. 「技術流出」の徹底防止と新領域・新技術の見極め
5. 「Think Globally, Act Locally」によるグローカリゼーションの徹底

のもと、創業100周年期にあたる2027年3月期に向けて設定した長期経営目標数値『連結売上高800億円、ROE15%以上』の達成をより確かなものにするとともに、さらなる将来における持続的な価値創造の実現を展望して、諸戦略を着実にかつ迅速に推進いたします。

以上を踏まえまして、次期連結会計年度における売上高は前年同期比1.2%増の625億円、営業利益は同8.5%減の65億円、経常利益は同12.2%減の65億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同1.9%増の50億円をそれぞれ予想しております。

なお、この予想には先端産業市場などにおける需要動向の変動並びにエネルギー・原材料価格及び物流費用の上昇を一定程度織り込んでおりますが、世界的なサプライチェーンの寸断、急激な外国為替水準の変動、世界各地における地政学問題のさらなる悪化など当社グループの事業環境に大きな影響を及ぼす事態が発生した場合、予想値と実際の業績とは乖離する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,191	6,386
受取手形	1,908	1,850
電子記録債権	3,370	3,389
売掛金	13,930	13,143
契約資産	139	119
商品及び製品	5,746	5,921
仕掛品	912	951
原材料及び貯蔵品	4,232	9,348
未収入金	2,002	1,890
その他	836	955
貸倒引当金	△41	△154
流動資産合計	41,230	43,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,504	18,173
減価償却累計額	△10,068	△10,550
建物及び構築物（純額）	7,435	7,623
機械装置及び運搬具	13,664	14,414
減価償却累計額	△10,635	△11,089
機械装置及び運搬具（純額）	3,029	3,325
工具、器具及び備品	8,026	8,486
減価償却累計額	△6,487	△6,957
工具、器具及び備品（純額）	1,539	1,528
土地	4,373	4,377
リース資産	1,452	1,247
減価償却累計額	△591	△370
リース資産（純額）	860	877
建設仮勘定	725	2,040
有形固定資産合計	17,963	19,772
無形固定資産		
ソフトウェア	1,205	1,267
その他	172	663
無形固定資産合計	1,377	1,930
投資その他の資産		
投資有価証券	5,716	5,905
繰延税金資産	326	334
退職給付に係る資産	966	1,803
その他	925	941
貸倒引当金	△0	△1
投資その他の資産合計	7,935	8,983
固定資産合計	27,276	30,686
資産合計	68,507	74,487

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,246	6,334
電子記録債務	784	1,028
短期借入金	1,807	2,812
1年内返済予定の長期借入金	401	1,285
リース債務	164	187
未払金	1,234	1,116
未払法人税等	1,532	888
契約負債	796	397
賞与引当金	677	734
役員賞与引当金	100	89
その他	1,847	1,684
流動負債合計	16,591	16,560
固定負債		
長期借入金	3,619	5,994
リース債務	725	728
繰延税金負債	1,157	1,685
退職給付に係る負債	432	480
その他	303	306
固定負債合計	6,238	9,195
負債合計	22,830	25,755
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,566	4,631
利益剰余金	25,399	27,409
自己株式	△1,996	△1,950
株主資本合計	41,926	44,048
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,806	1,729
為替換算調整勘定	1,448	1,927
退職給付に係る調整累計額	13	510
その他の包括利益累計額合計	3,267	4,167
非支配株主持分	482	515
純資産合計	45,677	48,731
負債純資産合計	68,507	74,487

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	62,178	61,744
売上原価	36,440	36,438
売上総利益	25,737	25,305
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	6,908	7,400
賞与引当金繰入額	423	401
役員賞与引当金繰入額	100	89
退職給付費用	△37	66
研究開発費	1,157	1,270
その他	8,308	8,975
販売費及び一般管理費合計	16,860	18,203
営業利益	8,877	7,102
営業外収益		
受取利息	6	36
受取配当金	52	65
設備賃貸料	250	254
持分法による投資利益	32	207
為替差益	19	28
その他	162	158
営業外収益合計	525	751
営業外費用		
支払利息	112	191
手形売却損	12	18
設備賃貸費用	197	178
その他	50	64
営業外費用合計	373	454
経常利益	9,029	7,399
特別利益		
固定資産売却益	1,097	5
投資有価証券売却益	—	2
関係会社出資金売却益	485	—
特別利益合計	1,582	8
特別損失		
投資有価証券評価損	265	—
関係会社清算損	45	—
有形固定資産売却損	—	5
固定資産廃棄損	64	109
減損損失	193	191
特別損失合計	568	307
税金等調整前当期純利益	10,043	7,100
法人税、住民税及び事業税	2,917	1,858
法人税等調整額	△111	291
法人税等合計	2,806	2,150
当期純利益	7,237	4,950
非支配株主に帰属する当期純利益	490	40
親会社株主に帰属する当期純利益	6,746	4,909

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	7,237	4,950
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	182	△84
為替換算調整勘定	1,071	432
退職給付に係る調整額	△96	497
持分法適用会社に対する持分相当額	△71	58
その他の包括利益合計	1,085	904
包括利益	8,322	5,854
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,829	5,809
非支配株主に係る包括利益	492	44

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,957	4,061	21,043	△1,517	37,545
当期変動額					
剰余金の配当			△2,390		△2,390
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,746		6,746
自己株式の取得				△532	△532
自己株式の処分		37		53	90
連結子会社株式の追加 取得による持分の増減		467			467
持分法適用関連会社の 保有する親会社株式				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	504	4,356	△479	4,381
当期末残高	13,957	4,566	25,399	△1,996	41,926

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括 利益累計額合 計		
当期首残高	1,625	447	110	2,183	1,250	40,979
当期変動額						
剰余金の配当						△2,390
親会社株主に帰属する 当期純利益						6,746
自己株式の取得						△532
自己株式の処分						90
連結子会社株式の追加 取得による持分の増減						467
持分法適用関連会社の 保有する親会社株式						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	181	1,000	△97	1,083	△767	316
当期変動額合計	181	1,000	△97	1,083	△767	4,697
当期末残高	1,806	1,448	13	3,267	482	45,677

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,957	4,566	25,399	△1,996	41,926
当期変動額					
剰余金の配当			△2,898		△2,898
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,909		4,909
自己株式の取得				△5	△5
自己株式の処分		64		52	117
持分法適用関連会社の 保有する親会社株式				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	64	2,010	46	2,121
当期末残高	13,957	4,631	27,409	△1,950	44,048

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括 利益累計額合 計		
当期首残高	1,806	1,448	13	3,267	482	45,677
当期変動額						
剰余金の配当						△2,898
親会社株主に帰属する 当期純利益						4,909
自己株式の取得						△5
自己株式の処分						117
持分法適用関連会社の 保有する親会社株式						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△76	479	497	900	32	932
当期変動額合計	△76	479	497	900	32	3,054
当期末残高	1,729	1,927	510	4,167	515	48,731

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,043	7,100
減価償却費	2,673	2,612
減損損失	193	191
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△190	△148
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	77	46
固定資産廃棄損	64	109
固定資産売却損益 (△は益)	△1,097	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	265	—
関係会社出資金売却損益 (△は益)	△485	—
関係会社清算損益 (△は益)	45	—
受取利息及び受取配当金	△59	△102
支払利息	112	191
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,648	795
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,566	△5,172
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,165	△725
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	2	△9
その他	239	△384
小計	6,834	4,504
利息及び配当金の受取額	60	103
利息の支払額	△111	△194
法人税等の還付額	6	18
法人税等の支払額	△2,376	△2,674
石綿疾病補償金の支払額	△12	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,402	1,758
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,346	△3,862
有形固定資産の売却による収入	997	10
無形固定資産の取得による支出	△335	△958
投資有価証券の取得による支出	△652	—
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による収入	1,028	137
差入保証金の差入による支出	△17	△26
差入保証金の回収による収入	26	42
その他	△34	△97
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,334	△4,754
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,879	17,176
短期借入金の返済による支出	△3,611	△16,284
長期借入れによる収入	300	3,730
長期借入金の返済による支出	△84	△599
リース債務の返済による支出	△204	△191
自己株式の取得による支出	△502	△5
配当金の支払額	△2,382	△2,889
非支配株主への配当金の支払額	△540	△12
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△256	—
その他	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,404	923
現金及び現金同等物に係る換算差額	466	266
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	130	△1,805
現金及び現金同等物の期首残高	8,061	8,191
現金及び現金同等物の期末残高	8,191	6,386

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「シール製品事業」、「機能樹脂製品事業」及び「シリコンウエハーリサイクル事業他」の3つを報告セグメントとしております。

「シール製品事業」はプラント・機器関連製品、エラストマー製品、自動車部品及びその他シール製品を製造・販売しております。「機能樹脂製品事業」はふっ素樹脂製品を中心とする機能樹脂製品を、「シリコンウエハーリサイクル事業他」はシリコンウエハーリサイクル及び発電事業を中心とするその他製品をそれぞれ製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコン ウエハーリサ イクル事業他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	40,130	18,932	3,116	62,178	—	62,178
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	40,130	18,932	3,116	62,178	—	62,178
セグメント利益又は損失(△)	6,740	2,236	△99	8,877	—	8,877
セグメント資産	40,409	14,760	2,608	57,778	10,729	68,507
その他の項目						
減価償却費	1,806	476	220	2,502	—	2,502
持分法適用会社への投資額	207	999	—	1,206	—	1,206
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,170	1,230	96	3,496	—	3,496

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコン ウエハーリサ イクル事業他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	37,160	21,580	3,002	61,744	—	61,744
セグメント間の内部売上高又 は振替高	—	—	—	—	—	—
計	37,160	21,580	3,002	61,744	—	61,744
セグメント利益又は損失(△)	3,140	3,996	△34	7,102	—	7,102
セグメント資産	43,954	17,873	1,040	62,868	11,619	74,487
その他の項目						
減価償却費	1,910	350	206	2,466	—	2,466
持分法適用会社への投資額	272	1,260	—	1,533	—	1,533
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	2,902	1,563	111	4,578	—	4,578

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	57,778	62,868
全社資産(注)	10,729	11,619
連結財務諸表の資産合計	68,507	74,487

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社の現金及び預金、投資有価証券等であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	北米	その他	合計
38,970	15,868	7,203	136	62,178

(注) 1 売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

北米 アメリカ合衆国

その他 ヨーロッパ

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	韓国	中国	アジア (韓国および 中国除く)	北米	合計
9,991	1,944	1,140	3,652	1,235	17,963

(注) 1 有形固定資産の国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国、韓国および中国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

アジア (韓国および中国除く) 台湾・タイ・シンガポール・ベトナム

北米 アメリカ合衆国

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	北米	その他	合計
41,915	14,790	4,943	95	61,744

- (注) 1 売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に区分しております。
 2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。
 アジア ・ ・ ・ ・ ・ 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム
 北米 ・ ・ ・ ・ ・ アメリカ合衆国
 その他 ・ ・ ・ ・ ・ ヨーロッパ

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	韓国	中国	アジア (韓国および 中国除く)	北米	合計
11,576	2,407	840	3,728	1,219	19,772

- (注) 1 有形固定資産の国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。
 2 本国、韓国および中国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。
 アジア（韓国および中国除く） ・ ・ ・ 台湾・タイ・シンガポール・ベトナム
 北米 ・ ・ ・ ・ ・ アメリカ合衆国

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコンウエ ハーリサイク ル事業他	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	193	—	—	—	193

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコンウエ ハーリサイク ル事業他	その他	全社・消去	合計
減損損失	191	—	—	—	—	191

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	2,575円01銭	1株当たり純資産額	2,742円82銭
1株当たり当期純利益	381円56銭	1株当たり当期純利益	279円45銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益	6,746百万円	4,909百万円
普通株主に帰属しない金額	－百万円	－百万円
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	6,746百万円	4,909百万円
普通株式の期中平均株式数	17,680千株	17,567千株

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額	45,677百万円	48,731百万円
純資産の部の合計額から控除する金額	482百万円	515百万円
(うち非支配株主持分)	(482百万円)	(515百万円)
普通株式に係る期末の純資産額	45,194百万円	48,216百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	17,551千株	17,579千株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

受注の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	対前期増減率 (%)	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)	対前期増減率 (%)
シール製品事業	41,404	36,116	△12.8	6,785	5,741	△15.4
機能樹脂製品事業	19,314	19,240	△0.4	6,970	4,630	△33.6
シリコンウエハーリサイクル事業他	3,028	3,247	7.2	173	418	141.2
合計	63,747	58,604	△8.1	13,930	10,790	△22.5